【健康経営戦略マップ】

作成年：2026年9月

健康投資

<カラダ>
・健康診断受診率100%維持、再検査受診勧奨
・特定保健指導の実施、婦人科健診等の補助
・Eラーニング等によるヘルスリテラシー向上策の実施
・各種相談窓口の設置

<ココロ>
・全従業員へのストレスチェック実施
・セルフケア・ラインケア研修の実施
・ストレスに対する相談窓口（産業医）の設置
・メンタルケアに関するEラーニング実施

<職場環境>
・社内表彰制度整備により働き甲斐創出
・心理的安全性の確保のための管理職研修
・ウォークラリー等イベント実施による健康づくり支援
・従業員のヘルスリテラシー向上のための各種施策実施

健康投資の効果

健康投資施策の取組み状況に関する指標	従業員等の意識変容・行動変容に関する指標	健康関連の最終的な目標指標
健康診断受診率	再検査受診率	生活習慣病該当者割合
特定保健指導実施率	生活習慣病該当者割合	プレゼンティーイズム
Eラーニング受講率	健康相談件数	アブセンティーイズム
ストレスチェック受検率	高ストレス者割合	ワークエンゲージメント
セルフ・ラインケア研修参加率		

健康風土の醸成

健康経営の浸透状況	方針実現のための体制・環境	サポート、組織的支援（POS）、WSC等
健康経営の理解度による評価 Eラーニング正答率	各部署の責任者設置 健康経営優良法人認定取得	上司・同僚からのサポート ストレスチェック評価

従業員の健康課題

<カラダ>
・生活習慣病該当者割合の改善　・高齢従業員のヘルスリテラシー向上
<ココロ>
・高ストレス者への対応　・セルフケアによる自己管理能力向上
<職場環境>
・働き甲斐を感じられる職場づくり　・自発的な健康づくり風土醸成

目標年：2029年

KGI	健康経営の目標	健康経営の推進方針	経営方針
生活習慣病該当者割合20%以下 プレゼンティーイズム（損失割合）10%未満 アブセンティーイズム5%未満 ワークエンゲージメントスコア平均4以上（6段階評価）	従業員が健康的に生活でき、働き甲斐を感じられる職場環境構築 従業員が自らの健康への関心を高め、自発的に健康維持向上に取り組む企業風土の醸成	「カラダだけでなくココロも明るく元気にするサービスを創出することにより全ての人が喜びに満ちた社会の実現に貢献する」という経営理念の実現は人財あってのものである。そのために従業員の健康維持、向上に向け各種制度の整備、施策を推進し、従業員が心身共に健康で心から仕事、生活を楽しむことができ、本来持つ実力を存分に発揮できる職場環境を構築する	「カラダだけでなくココロも明るく元気にするサービスを創出することにより全ての人が喜びに満ちた社会の実現を目指す」